

## 令和6年度（横浜南支援学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

### ○ 課題・目標別実施結果

課題	目標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	わいせつ事案等公務外非行防止及びモラルの向上	通知、新聞報道等を受け、情報の周知徹底と注意喚起を、随時行った。2月の不祥事防止研修会で「神奈川県公立学校教職員の倫理に関する指針」について取り上げ、改めて内容の共有を行った。
職場のハラスメント行為の防止	パワハラ・セクハラ・マタハラ等の未然防止	不祥事防止啓発資料を活用し、内容理解と意識向上および注意喚起を行った。今後も継続して取り組んでいく。
体罰、不適切な指導の防止	体罰、不適切指導の未然防止	質の高い同僚性を醸成するために、夏季休業期間中に「ワールド・カフェ」を企画、実施した。 不適切な指導が起きにくい環境づくりについて、今後も継続して取り組んでいく。
成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	マニュアルの整備 チェック体制の再確認	昨年度からの継続で「成績処理、評価における事故防止」を全ての学部部門の共通のテーマとし、取り組んだ。特別支援学校高等部、高等学校等の入学者選抜等においては、事故のないようチームとして取り組んだ。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報の取り扱いに関するルールの遵守 記録媒体の適正利用の徹底	不祥事防止啓発資料を活用し、内容理解と意識向上および注意喚起を行った。今後も継続して取り組んでいく。
業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	確認協力体制の見直し ダブルチェック、トリプルチェックの徹底	「ゆとりを生み出す業務改善」について、全ての学部部門・校務グループの共通のテーマとして、継続して取り組んだ。これまでの業務の見直しと、業務アシスタント、学校業務サポートとの連携について、学校を挙げて取り組むことができた。
会計事務等の適正執行	私費会計に係る事務処理の適正執行 私費会計マニュアルの整備	不祥事防止啓発資料を活用し、内容理解と意識向上および注意喚起を行った。今後も継続して取り組んでいく。会計に関して、センター費の取扱いについて整理するとともに、私費会計マニュアル（調理実習編）の改訂を行った。
保健・安全対策および学校防災・安全対策	安全・安心な学校環境の整備 事故防止のための適切な対策	1学期に避難訓練、夏季休業中にDIG研修、不審者対応訓練を実施し、非常時に備えた動きの確認し、防災意識の向上を図った。また、感染防止の研修を行い、感染と感染予防についての理解を深めた。今後も、病院の関係各所と連携を重ねていく。

### ○ 令和6年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和7年度に取り組むべき課題（校長意見）

本校では、次のテーマに基づき、学部・部門、校務グループごとに目標を設定し、年間通して実践する取組を継続している。

- 人権に配慮した児童・生徒への関わり
- 成績処理、評価における事故防止
- ゆとりを生み出す業務改善

自ら設定した目標実現に向けて、職員一人ひとりが「自分事」として取り組むことが事故・不祥事の未然防止につながる、と考える。令和7年度も学部・部門、校務グループごとの取組を継続していく。